

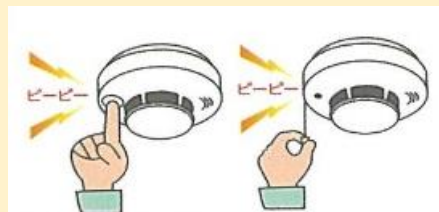
火災警報器は煙や熱を感知し、警報音などで火災の発生を知らせてくれます。

早期発見により速やかな通報・消火・避難が可能となり被害を軽減することができます。

- ☆設置場所はすべての居室・台所・階段です。
- ☆少なくとも半年に1回定期点検をしましょう。ボタンを押すかひもを引いていただくと、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります（右図参照）。
- ☆設置後10年を経過したものは交換しましょう。電子部品の劣化等により感知しなくなることがあります。

住宅用火災警報器

ついていませんか？



荏原消防署警防課 TEL3786-0119 FAX 3787-8583

STOP!



犯

罪

コロナ禍の不安につけこんだ詐欺の被害が増加しています。

もと荏原第三連合町会の会長として長らく地域に貢献いただいた塚本会長が、今は荏原防犯協会会長として、地域の防犯活動を推進されています。被害に遭わないためにはどうすればいいのか、お話を伺いました。

日頃から荏原第三地区のみなさまには、荏原防犯協会の活動にご理解とご協力をいただき、この場を借りて深く御礼申し上げます。

最近の荏原警察署管内の犯罪情勢ですが、各種事件の認知件数は大きく減少しているものの、特殊詐欺の被害は増加していて、令和2年中の特殊詐欺被害件数は36件、被害総額は5,340万円で、今年9月末の時点で、被害件数30件、被害総額は5,500万円にもなるそうです。

最近多い手口は、電話で区役所の職員を名乗り「医療費の還付金があるので、ATMで手続きをしてください」等と嘘を言って、ATMから現金を振り込ませる「還付金詐欺」です。

犯人は電話口で言葉巧みに警察官や区役所職員、銀行員を名乗り、キャッシュカードや現金をだまし取ろうとします。



塚本 荏原防犯協会
良一 会長

どうかみなさまが詐欺の被害に遭わないよう“自宅の電話は留守番設定にして犯人からの電話に出ない”“他人にキャッシュカードや現金は絶対に渡さない”“電話でお金の話が出たら家族や警察に相談する”ことを守ってください。みなさまと一緒に地域の“和”を広げ“絆”を深めて、犯罪のない“安全・安心の街、荏原”を実現していきましょう。